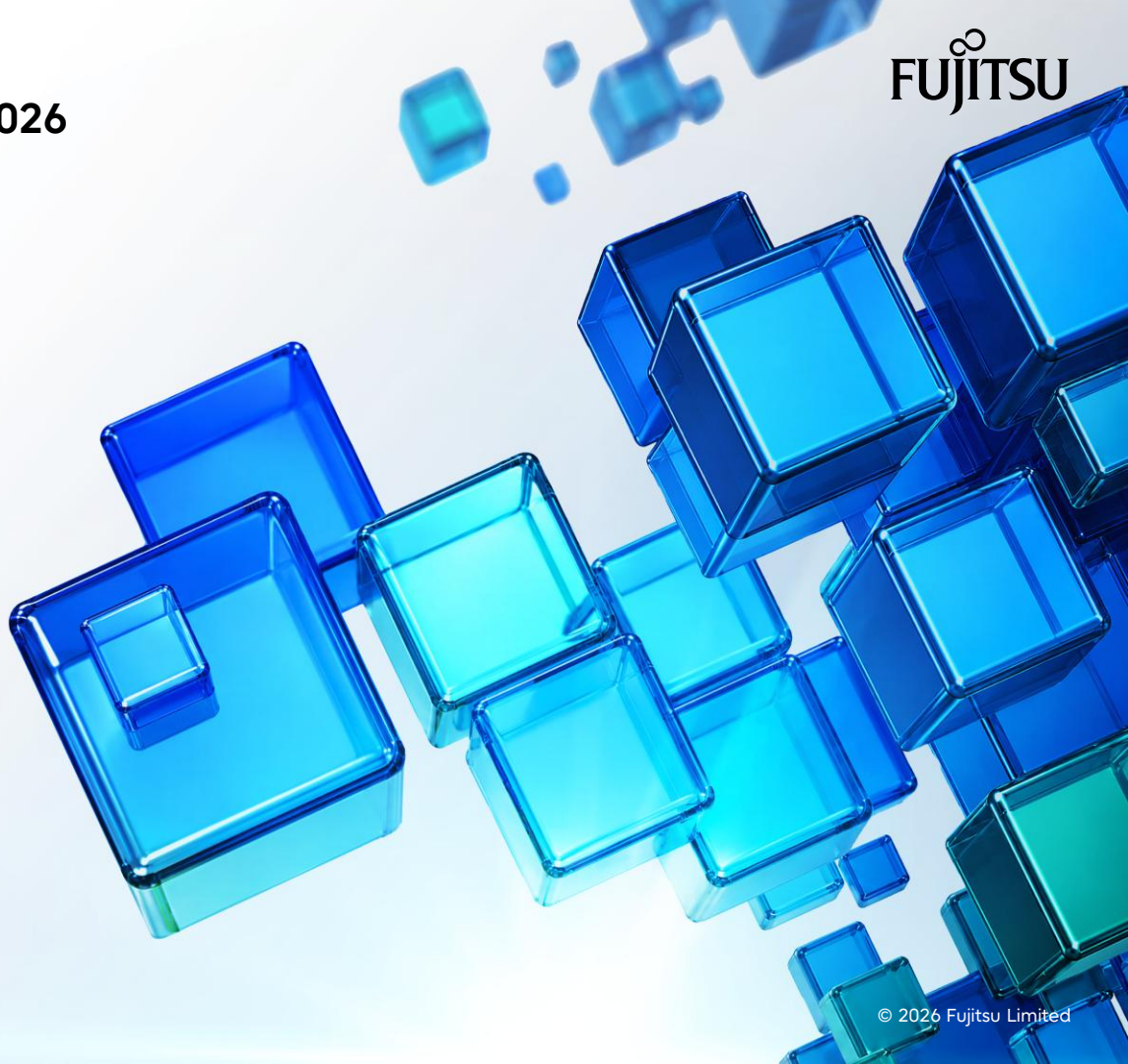


デジタルフェイク対策テクノロジー

デジタルフェイクの身近な
脅威（攻撃）と、
先端技術による
リアルタイム対処（防御）



生成AIを悪用した新形態の攻撃が登場

FUJITSU

AI活用の新たな犯罪

VS

富士通テクノロジーによる防御

世界最高峰の技術で様々なフェイクを看破

CEO詐欺



ビデオ会議を利用して約37.5億円が
騙し取られる事件が香港で実際に発生

偽社員詐欺



偽広告



世界最高精度
ディープフェイク検知



偽情報分析特化LLM
Takane



オンライン会議
ディープフェイクの
脅威と対策を体験！

リアルタイム
攻撃

VS

リアルタイム
防御

- ①顔なりすまし不正検知
- ②レシート偽造検知
- ③請求書矛盾検出

※Images on this page were generated using Google Gemini API.

© 2026 Fujitsu Limited



DEMO

FUJITSU

https://www.youtube.com/watch?v=59Ty_lqrfys

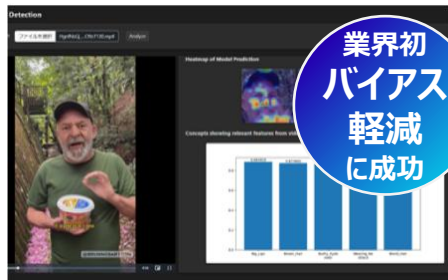
YouTubeにてデモ動画を公開しております。

人の顔映像が生成AI由来か判定

① フェイク動画分析

バイアス軽減：人種・性別など少数派がデータ不足により誤判定されるリスクに対し、当社データ増強技術で判定の偏りを防止、世界最高精度95%を達成

判定根拠の可視化：口、目、ひげ等の人の身体パーツレベルでのフェイク検出を実現し、ユーザへのフェイク根拠の説明性を向上

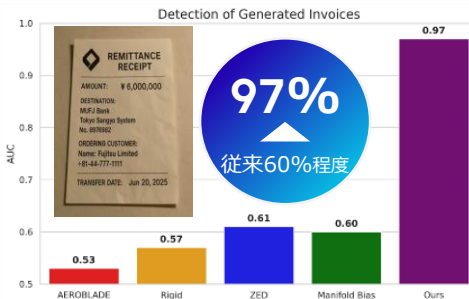


レシートや車両等の偽造画像を検知

② フェイク画像分析

未知フェイク対応：教師データの事前学習なし(Zero-shot)で世界一の高精度。将来でてくる未知の偽造画像に対応可

幅広いドメイン対応：金融ドメインにおいてレシートやインボイス等の偽造画像、保険ドメイン特化で破損車両等の偽造画像を高精度に検知など



多様な根拠情報から内容の真偽を判定

③ フェイク文書分析

矛盾検知：業務文書に記載された内容のエビデンスを自動でチェックし、矛盾や不整合を自動検知

偽情報分析特化LLM：Takaneをベースに偽情報分析タスクに特化し学習させた高精度の日本語LLMや、各種コアIPに基づいた多角的な分析を実現



GPT-5
性能超

偽・誤情報対策から、AIの安全性や信頼性に関する問題の解決に向け
世界中の知恵と技術を結集し、革新的なアプローチを生み出す



グローバルの様々なIPを 組み合わせて新たな市場を創出

① 技術を活用した共創の場

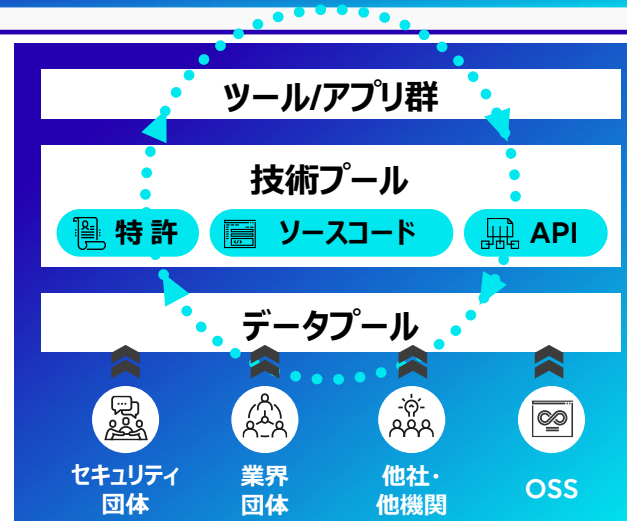
技術を柔軟に組み合わせてイノベーションを創出

② 先端技術(IP)のプール

先進テクノロジーを活用した新たな事業モデルを創出

③ 国際的なアプローチ

日本・欧州から、アジアや北米のグローバル拡大



※2026年6月時点

Thank you

富士通株式会社
技術戦略本部 ビジネスインキュベーション統括部
fj-bid-jp@dl.jp.fujitsu.com

